阿智村立義務教育学校　　令和８年10月20日

開校準備委員会通信 No.5

阿智村教育委員会

校名アンケート(9/18締切)に338名の村民が回答

今後アンケートを集約し、総務部会で候補を挙げていく予定です。

1　建設部会　小学校棟の建設場所や教室数などを検討

1　小学校棟（仮称）の建設場所や、学童クラブの設置場所についての検討をしています。
2　高低差を考慮した児童生徒の校舎内の移動について検討しています。
3　開校の数年後には全学年単級になることをふまえ、特別教室や体育館を含めた必要教室数と、空き教室利用を考えていく必要があります。

2　総務部会　村民の皆さん、校名アンケートへのご協力ありがとうございました

1　校名アンケートを集約し、今後の部会で候補を挙げていきます。
2　校章・校歌の選定については、今後の部会で再度検討していきます。
3　制服については、実際に制服を着用する児童・生徒が、自分たちの意見を反映しながら考えることが大切ではないか、という意見をふまえ、今後も検討していく予定です。
4　閉校記念行事について、本年度中に基本的な方向性や実施内容等を検討します。

3　学校教育部会　新学習指導要領に合わせた制度設計を検討

［小学校：令和 12 年度から全面実施
中学校：令和 13 年度から全面実施］

1　カリキュラムに関して
（１）制度設計について
「４（初等期）―３（中期）―２（後期）制」を基本に、議論を進めていきます。
（２）ICT 教育について
「問題解決・探究における情報教育」「生成 AI の利活用」に焦点を当てていきます。
2　教科・領域の学習方法について
初等期は一部教科担任制、中期より完全教科担任制にしていくことを検討しています。
3　異学年の学びについて
学年の系統性や目標を考慮しつつ、異学年で行うメリットの大きい場面や教科を見極めたうえでの導入を考えていきます。
4　インクルーシブ教育について
オープンスペースの自由度と、活動に集中できる「仕切り」のバランスと柔軟性を考えていきます。

4 スクールコミュニティ部会　放課後探究クラブの実施に向けた検討

1　７月・８月に行われた「あちむらキャンパス DAY」を、より継続的な学びにつなげていく「放課後探究クラブ」の実施に向けた準備を進めていきます。

2　学校と地域がつながり、村全体で子どもたちの学びと育ちを支える拠点として「地域に開かれた図書館」と「あち探究交流センター」を提案していきます。

5 学びの多様化学級部会　専用出入口、トイレ等の施設について検討

学びの多様化学級開設のために必要な、取り入れたい施設、カリキュラム、仕組みについて検討をしています。

【検討事項】　専用出入り口の設置、専用トイレの設置、個別に過ごせる空間の整備、安心して過ごせる居場所づくり、保護者用スペースの設置、心の教室・教育支援センターの配置計画、給食提供方法の工夫、手洗い設備の充実、多様な学習スペースの確保、地域資源を活用した施設設備、将来的な宿泊施設（寮）の整備

6 移行期の学びと交流促進部会　今年度から計画的に交流を実施

1　３、４年生は、今月以降、清内路小・第三小・浪合小で合同体育を実施します。

2　５、６年生は、今月清内路小・第三小で、３学期には第三小・浪合小で合同体育を実施します。

3　来年度に向けて、各学年行事を合同開催できるように、教頭会で日程調整します。

令和８年度予定の学年別交流計画（主な交流例）

学年	学年行事・学習内容	第一	第二	第三	浪合	清内路
1年生	乗り物遠足			○		○
2年生	つりぼり体験			○	○	○
	乗り物遠足			○		○
3年生	合同授業（国語・算数）			○		○
	社会科見学（ピア・消防・警察）			○		○
4年生	社会見学（ゴミ・松本）			○		○
5年生	英語交流	○	○	○		○
6年生	合同授業（算数・国語）		○		○	○
	若駒祭	○	○	○	○	○
	中学説明会	○	○	○	○	○
学年共通	スキー教室			○		○
	交流会	○	○	○	○	○
	音楽鑑賞教室	○		○		○
	音楽鑑賞教室		○		○	

7 通学路・通学方法等検討部会　具体的なバス運行範囲、利用基準について検討

運行範囲、利用基準は、１～４年生は２ｋｍ以上、５年生以上は３ｋｍ以上とした運行ルートを検討しています。

	運行時間帯	必要台数
登校	全学年が同じ時間帯に移動することを想定	中型バス９台
下校	①低学年　②その他の学年　③部活・若駒・学童　の３つの時間帯で想定	中型バス４台 ハイエース２台

問い合わせ先：阿智村教育委員会　学校教育係　（担当）両角　TEL 0265-45-1231